

平成30年度 研修レポート⑨

年間目標：「介護保険制度のみにとらわれず、幅広い知識を学ぼう」

研修タイトル	「医療知識を深め、ケアマネジメント力を高めよう 医師編」 前半：呼吸器疾患の発症後から終末期への経過を学ぶ 後半：鎌倉市在宅医療・介護連携相談センターの活用
講師	深沢中央診療所所長、鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター センター長 宮下 明氏 鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター 管理者 貫井洋子氏
日時	平成31年 2月 27日（火） 18：30～20：30
会場	鎌倉市福祉センター 第1・第2会議室
参加人数	59名
研修内容	<ul style="list-style-type: none">呼吸器疾患の発症から終末期への経過を学ぶ。鎌倉市在宅医療・介護連携相談センターへの機能を知り、活用する。
感想 アンケートより (抜粋)	<p>○呼吸器疾患の実際や対応が具体的にイメージできました。</p> <p>○一つの疾患を取り上げて「どう亡くなるのか」という分かりやすいテーマで説明して下さったので、理解しやすかったです。</p> <p>○相談センターの活動状況を知ることができ、自分たちが連携できる視点を得られました。</p>

